



上石小だより

～ 思いやりのある やさしい子 かしい子 たくましい子 ～

第 5 号
令和 5 年 9 月 1 日
練馬区立上石神井小学校
校 長

ポストコロナの教育活動

校長

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、令和元年度末から令和 4 年度にかけて、各学校では様々な教育活動が制限されてきました。一方、この期間は G I G A スクール構想の前倒しによる一人一台のタブレットの整備を初めとして、日常の教育活動や学校行事の見直しが加速し、これまでの小学校教育の在り方そのものを根本から見直す良い機会ともなりました。

本校でも今年度は、各教育活動をこれまでの形に戻してきているところですが、以前から当然のごとく実施してきた教育活動の意義や方法を今一度省察し、子供たちにとってよりよい学校を目指していくことが必要であるとも考えています。

そこで、具体的に以前の形に戻していくものや新しく変えていくものについて、代表的なものについてご説明します。

まず、全校朝会や児童集会についてです。全校児童が校庭に集合して行う活動については、以前の形に戻していきたいと考えています。コロナ禍では人が集まることに制約がありましたので、各教室に映像を流すリモート形式で行っていましたが、今年度は以前のように校庭に全校児童が集まり、実施しているところです。これは、750 名を超える全校児童の前で、子供たちが挨拶や話をしたり、司会をしたりすることは、リモートでは得られない貴重な体験であると考えからです。猛暑の期間や雨天時には、リモートを併用しながら進めています。

次に、運動会についてです。運動会につきましては令和 4 年度に実施した形を土台にして、今後は実施していきたいと考えています。今年度も各学年では短距離走と表現を行い、保護者の皆様には、ご自身のお子様の学年をご覧いただきたいと存じます。その理由といたしましては、昨年度までの保護者の皆様のアンケートで「自分の子供の学年の様子が、ゆとりをもって見られてよかった」という旨のご回答を多くいただいておりますこと。また、練習期間や発表の当日に熱中症などの危険から子供たちを守りたいということ等がございます。

さらに、子供たちが発表する身体表現の学習活動は、学習指導要領の体育科の内容だけではなく多岐にわたることから、名称も「体育学習発表会」から「上小スポーツフェスティバル」と一新し、今後の上小のスタンダードとしていきたいと考えております。

最後に、文化的行事についてです。上小では以前は、展覧会と学芸会を隔年で実施しておりましたが、昨年度は学習発表会として、これまでの学芸会で発表していた演劇だけではなく、学年の発達段階に応じた様々な形で日頃の学習の成果を発表し、当該学年の保護者の皆様にご覧いただきました。この学習発表会は、今後も隔年で実施していきたいと考えております。

今年度は 11 月に展覧会を実施する予定です。展覧会につきましてはその行事の性質から以前の形に戻していきたいと考えています。一昨年度は保護者の皆様の鑑賞時間を制限させていただいておりましたが、今年度は鑑賞時間の制限を設けることなくご覧いただきたいと考えているところです。

保護者の皆様、地域の皆様には、これらの趣旨をご理解いただきまして、今後とも本校の教育活動にご協力くださいますよう、改めてよろしくお願い申し上げます。

9 月行事予定

1(金) 4 時間授業 始業式 給食始
4(月) 委員会
5(火) 発育測定(6)
6(水) 安全指導 発育測定(5)
7(木) 発育測定(4)
8(金) たてわり班遊び
9(土) 学校公開(区・一斉防災訓練)
11(月) クラブ

12(火) 発育測定(3)
13(水) B 時程 4 時間(2-4 研究授業)
14(木) 発育測定(2)
15(金) 発育測定(1) 笑顔と学び体験(5)
20(水) たてわり班遊び
25(月) クラブ
26(火) 上小スポーツフェスティバル時間割始
27(水) B 時程 4 時間(6-3 研究授業)

理科専科より 見方・考え方を働かせ、資質・能力を育てる「ノート指導」とは

ノートは、子供たちの学習の足跡を記録したものです。ノートを書くことで、頭に浮かんだ自分の考えを整理したり、学習した内容を振り返ったり、友達の意見から自分の考えを深めたり、忘れかけていた事柄を思い出したりすることにつながります。ノートで結果を適切に処理することができれば、思考力・判断力・表現力の向上につながります。そこで、以下のような視点でノート指導をしています。

【ポイント】

- ① 後から見直しても、分かりやすく書く。
 - ・問題解決の過程（問題、予想、観察・実験、結果、考察、まとめなど）に沿って記録する。
 - ・問題、まとめは色鉛筆で囲むと分かりやすくなる。
 - ・授業中に考えたことや、自分と違う友達の考えを書く。
- ② 振り返りを書く。
 - ・さらなる疑問など、次の時間に解決したい問題を書く。
 - ・授業の最初と比べて自分の考えがどのように変わったかを書く。
 - ・日常生活との関連などを書く。

英語専科より

Summer vacation is over. 夏休みが終わり、元気な子供たちが学校に帰ってくるのが楽しみでした。夏休みにしか体験できないことがたくさんあったかと思います。

今年も「英語の日常化」に取り組んでいます。朝、昼、掃除の放送に英語を取り入れています。そしてとびきりうれしいのが、今年は1年生が昼の放送や校内の英語検定に積極的に参加していることです。5月くらいから毎日のように休み時間に、英語ルームに来る子もいます。最初はHello.のあいさつも恥ずかしそうに言っていましたが、今ではその日の天気や調子を答えたり、中には100まですら言えたりする子もいます。「継続は力なり」と言いますが、興味をもって学んでいくと言葉はあっという間に体に入っていくと改めて思いました。

2学期も「英語って楽しい。」「伝わるってうれしい。」と感じられるような授業をみんなでつくっていきましょう。Let's enjoy English together!

9月の生活目標

たくましい体や心をつくろう

2学期が始まりましたが、まだ暑い日が続きます。手洗い、うがいのためのハンカチとは別に、汗拭きタオルを持ち、清潔で健康な体を維持できるように声かけを続けていきます。ご家庭でもお声がけいただくと幸いです。

また、上小スポーツフェスティバルの練習が始まりますが、夏季休業中に運動する機会が作れなかったご家庭もあるかと思います。上小スポーツフェスティバルに向けて、すすんで運動する習慣や技能を高めていき、たくましい体と心を目指したいと考えております。気温も高くなることが予想されますので、お子様に水筒を持たせていただき、気温に合わせた服装にも十分ご配慮くださいますようお願い申し上げます。